

初期費用ゼロのトライアルプラン 想定以上の使用率に継続使用を決定

『スモーククリア』



トイレ横のスペースに『スモーククリア』を設置。トイレに来たついでに利用するお客様も多い

『キコーナ松戸店』は総設置台数1003台(パチンコ640台、パチスロ363台)を抱える郊外店。千葉に展開しているグループ店で最も設置台数の多い大型店だ。同店はパチンココーナーの一部を除き、遊技台で加熱式たばこが喫煙可能。紙巻きたばこは店内に2カ所ある喫煙室、または外の喫煙所で喫煙することになっていた。加熱式たばこ喫煙可能エリア内に『スモーククリア』を導入したのは昨年8月。初期費用ゼロで設置でき、3カ月間無料で効果検証が可能なトライアルプランで導入した。

「喫煙室はパチンココーナー寄りであったので、パチスロを遊技されるお客様からは少し距離がありました。そこでパチスロコーナー側にあるトイレ横のスペースに『スモーククリア』を設置しました」と話すのは後藤龍一店長だ。

もし効果を実感できなかった場合でも撤去費用はゼロ。後藤店長は「リスクを抱えることなく導入できました」と語る。

これまで加熱式たばこユーザーは遊技台で吸えるが、紙巻きたばこユーザーは喫煙室か外まで足を運ばなければならなかった。紙巻きたばこユーザーも快適に過ごせる遊技環境を提供することが大切だと考えた。

「吸いたいときに吸えないというのは喫煙者にとって一番のストレス。さらに遊技台から喫煙場所が遠いのも負担になります。紙巻きたばこユーザーを含めた、すべてのお客様が快適に過ごせる遊技環境を目指すなかで『スモーククリア』が必要でした」

設置後は常時ブース内に人がいるほど使用率が高く、パチスロを遊技する紙巻きたばこユーザーから「台から近くなった」と大好評。トイレのついでに利用するお客様も多いという。

「使用状況を調べたところ、1日当たり約300本分の利用が確認できました。1本吸い終わるまでに数分かかると考えると、それだけのお客様が利用されていて



パチスロコーナーのお客様から「台から近くなった」と好評

ることに驚きました。この使用率の高さが『スモーククリア』を継続使用するきっかけとなりました」

導入したのは汗ばむ暑さが続く8月、そして継続使用を決めた11月からは本格的な冬に向けて寒さが増してきた。『スモーククリア』を設置することで外の環境にも左右されず、店内でゆっくりと喫煙できる。

「本格的な寒さになり、これまで外の喫煙所まで足を運んでいたお客様に店内で快適に過ごしてほしいというのも導入理由の一つでした。すべてのお客様が快適に過ごせるように『スモーククリア』が導入できたのはノリスクで設置できるトライアルプランがあったからこそ。今後もストレスのない遊技環境を整え、また来たいと思っただけのような店舗を目指していきます」